



2006年度BCAO分科会報告会

情報システム・バックアップオフィス分科会の活動

2007年4月11日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構 (BCAO)
情報システム・バックアップオフィス分科会

1. 分科会活動目的



◆ 情報システム分科会

- 国内外の個人及び企業、政府その他の団体における事業継続を支える情報システムの現状及び課題の調査分析と、課題解決に向けた各種研究活動の推進

◆ バックアップオフィス分科会

- 国内外の企業において事業継続を支えるバックアップ・オフィスの現状調査分析を通じ、必要な機能／要素を洗い出し、それに対する現状の問題点／課題解決に向けた各種研究活動を推進

※共同開催について

設立当初は「バックアップオフィス分科会」の活動人員が数名と少なかったため、「情報システム分科会」と合同で開催して参りましたが、両分野の対策には共通の課題や連携して取り組むべき事項が多く、意見交換や情報共有を行なうことが双方に利する事が多く出てきたために、現在に至るまで一体となり活動してきております。

2. 分科会メンバー構成



◆分科会メンバー構成（2007年3月30日時点）

- 座長：伊藤 毅（富士通株式会社）
- 副座長（情報システム分科会）：大塚 純一（日本アイ・ビー・エム株式会社）
- 副座長（バックアップオフィス分科会）：関山 雄介（大成建設株式会社）
- 情報システム分科会委員（6. 分科会委員リスト参照）
- バックアップオフィス分科会委員（6. 分科会委員リスト参照）
- 事務局：向井 健太郎（富士通株式会社）、砂原 健利（富士通株式会社）

情報システム分科会委員	31名
バックアップオフィス分科会委員	13名
座長、事務局	3名
分科会メンバー計	47名

➤アンケートタスクフォースメンバー

- ・土橋 直通（IY・ケイ・リスクソリューションズ株式会社）
- ・関山 雄介（大成建設株式会社）

➤小冊子リーダー

グループ名	リーダー	サブリーダー
Aグループ (冒頭説明ページ、BCAO紹介ページ等)	長嶋 和広 (株式会社ワビ シア・カイブズ)	池田 竜隆 (株式会社ワビ シア・カイブズ)
Bグループ (バックアップオフィスに関わる説明部分)	羽仁 洋 (大和ハウス工業株式会社)	植村 明生 (みずほ証券株式会社)
Cグループ (情報システムに関わる説明部分)	木村 義昭 (日本ビジュアルコミュニケーションズ株式会社)	高屋 正裕 (日本電気株式会社)

3. 開催実績



◆ 分科会の開催（全11回）

	日付	幹事		出席人数	検討事項
		開催場所	議事録作成		
第1回	2006/05/10	豊島区立勤労福祉会館	富士通	14名	副座長の選出、分科会の進め方、活動内容の検討
第2回	2006/06/07	富士通 ソリューションスクエア（蒲田）	富士通	13名	副座長の選出、分科会の進め方、活動内容の検討
第3回	2006/07/05	日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所	日本アイ・ピー・エム	15名	活動目標・テーマの検討
第4回	2006/08/02	大成建設 本社ビル（新宿）	富士通	13名	アンケートの検討
第5回	2006/09/15	富士通 ソリューションスクエア（蒲田）	損保ジャパン リスクマネジメント	15名	アンケートの検討
第6回	2006/10/04	日本電気 森永プラザビル（田町）	日本電気	17名	アンケートの検討
第7回	2006/11/01	日立製作所 日本生命丸の内ビル（東京）	日立製作所	14名	プレゼン発表の実施、アンケートの検討、小冊子の検討、初級テキストの作成
第8回	2006/12/06	富士通 ソリューションスクエア（蒲田）	富士通	18名	プレゼン発表の実施、小冊子の検討、初級テキストの作成
第9回	2007/01/11	富士通 ソリューションスクエア（蒲田）	富士通	17名	プレゼン発表の実施、小冊子の検討、初級テキストの作成
第10回	2007/02/08	日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所	日本アイ・ピー・エム	15名	プレゼン発表の実施、小冊子の検討
第11回	2007/03/08	大成建設 本社ビル（新宿）	富士通	11名	小冊子の検討、活動報告書の検討

4. 活動実績（1 / 4）



◆ アンケートの作成

➤ 活動目的

1. 各企業（主に中小企業）におけるBCへの対策状況および問題点を把握し、情報システムおよびオフィス分野における理想的な対策の検討、調査結果に基いた課題・テーマを洗い出し、絞り込みを行なう。
2. 経営者に直接的に気付きを得てもらい、対策が必要であることを啓発する。

➤ 活動経緯

当初はITBO(*)分科会単独でのアンケートを予定していたが、途中、他委員会・分科会でもアンケートの実施を計画する声があがったために、アンケートを検討するタスクフォースを設置のうえ、BCAOとしてのアンケートを実施

日時	アクション
2006/08/02	ITBO分科会によるアンケート項目の検討開始
2006/09/15	アンケートの枠組み・項目内容・調査方法等の概要の検討
2006/10/04	ヒアリング方法・項目を検討のうえ、アンケート案を作成 (この頃、調査・分析委員会、自然災害地域連携分科会でもアンケートの計画があることが判明したため、BCAOとしてのアンケートを検討するタスクフォースが設置)
2006/11/01	アンケートタスクフォース（調整会議）にて検討
2006/02/01	アンケートタスクフォース（調整会議）での調整の結果、アンケートが完成
2007/02/05	アンケートの実施（BCAO事務局より発送）
今後の予定	アンケート結果の分析、今後のスケジュールを検討

(*)情報システム・バックアップオフィス

4. 活動実績（2/4）



◆ 小冊子「企業を守る災害対策のすすめ」の作成

▶ 活動目的

中堅企業（中小企業）の実際にご担当される方や経営層に事業継続活動上、情報システムやバックアップオフィスの確保の必要性を理解していただく（BCの普及・啓発）。

▶ 活動経緯

日時	アクション
2006/11/01	作成リーダー・役割を明確化
2006/12/06	小冊子の構成・書式・表現・ボリューム等を明確化
2007/01/11	小冊子案に対する検討
2007/02/08	全体構成の見直しおよび案に対する検討
2007/03/08	小冊子案に対する検討
2007/04/05	企業における災害対策のすすめ～両分科会として完成
今後の予定	理事会報告のうえ、配付

▶ 小冊子作成のポイント

- ・ 経営層向けに情報システム、バックアップオフィスに対する冊子を作成する。
- ・ 中堅企業や中小企業の経営陣にも読んで頂くことを意識する。
- ・ BCAOへの参画を意識頂けるようにする。

▶ 構成

1. 企業を取り巻くリスクとは？
2. 災害が企業に及ぼす影響は？
3. 災害発生時、復旧すべき業務とは？
4. 大規模地震に見舞われると、どのようなことが起きますか？（オフィス編 情報システム編）
5. 大規模地震に対してどのような対策が必要でしょうか？
6. まとめ
7. 事業継続（BC）について
8. BCAOの紹介

◆BCAO事業継続初級管理者受験用テキスト （ITBO分科会部分）の作成

➤活動経緯

標準化分科会からの要請に基づき、重要リソースへの対策に関わるテキストを作成

➤（4 - 3 重要リソースへの対策のポイント）

P.69：バックアップサイトの対策

- ・バックアップオフィスの準備
- ・バックアップ情報システムセンターの準備
- ・その他バックアップサイトの準備

P.70：情報システムの対策

- ・データやアプリケーション、システムソフトウェアのバックアップ
- ・ネットワークのバックアップ
- ・サーバ等、情報システム基盤のバックアップ
- ・その他必要な対策

P.71：バックアップサイト・情報システム対策における共通課題

- ・復旧計画及び具体的な復旧手順書を作成すること
- ・BCP全体との整合性を確保すること

4. 活動実績（4 / 4）



◆ プレゼンテーションの実施

▶ 活動目的

BCに関する情報の共有・新たな気付きを目的とし、分科会委員による自社商品のPR、取り組み事例等のプレゼンテーションを実施

No	日付	タイトル	発表者	所属	概要
1	2006/11/01 (第7回会合)	BC/DRの ソリューションご紹介	長嶋 和広・池田 竜隆 株式会社ワビ シェアオフィス	情報システム分科会・ バックアップオフィス分科会	事例紹介 ソリューション紹介
2	2006/12/06 (第8回会合)	システムセンター移転 および災害対策システム 構築事例の紹介	山浦 政弘 日本アイ・ビー・エム株式会社	バックアップオフィス分科会	事例紹介 ソリューション紹介
3	2007/01/11 (第9回会合)	災害に対する日立的 取り組みと BCMソリューション	永江 豊 株式会社日立製作所	情報システム分科会	事例紹介 ソリューション紹介
4	2007/02/08 (第10回会合)	本社機能移転の 選択と判断	川村 丹美 株式会社シー・イー・シー	バックアップオフィス分科会	事例紹介

・発表内容に関する質疑応答では意見交換等により議論が活発に行なわれている。

5. 2007年度の活動目標



◆ 活動テーマ

アンケートの実施（集計結果の分析）、小冊子の作成やプレゼンテーションの発表等の活動より洗い出された課題・気づきを洗い出し、活動テーマを絞り込み、それに応じた活動に着手する。

▶ アンケート分析と高度化への取り組み

① アンケートの精緻化

- 一定点観測が可能となるよう実施時期・方法等を検討
- 前回実施した際の気づき（修正点含）の反映

② ヒアリングの実施

- 活動テーマの絞込みに有効

▶ 小冊子ドラフトから完成版を目指す。（7月予定）

▶ プレゼンテーションの実施

分科会委員の他、他分科会委員や専門家等の招聘による発表も検討

6. 分科会メンバーリスト (1/2)



◆ 座長、事務局 (2007年3月30日時点)

No	氏名		会社名
1	伊藤 毅	座長	富士通株式会社
2	向井 健太郎	事務局	富士通株式会社
3	砂原 健利	事務局	富士通株式会社

◆ 情報システム分科会

No	氏名		会社名
1	五十嵐 健二	委員	株式会社リク・マッツ
2	伊藤 壽朗	委員	株式会社イ・システムコミュニケーションズ
3	今井 雅文	委員	沖電気工業株式会社
4	内田 浩	委員	株式会社アイティ・イノベーション
5	大塚 純一	副座長	日本アイ・ビー・エム株式会社
6	折笠 秀明	委員	富士通株式会社
7	川口 正起	委員	大和ハウス工業株式会社
8	木村 公秀	委員	EMCシステム株式会社
9	木村 義昭	委員	日本ビジュアルコミュニケーションズ株式会社
10	小澤 仁	委員	日本アイ・ビー・エム株式会社
11	小林 重樹	委員	株式会社日立製作所
12	小森 國隆	委員	ソフトバンク株式会社
13	齋藤 孝行	委員	富士火災海上保険株式会社
14	坂場 俊夫	委員	萩原電気株式会社
15	高橋 良治	委員	株式会社CSKシステム
16	高屋 正裕	委員	日本電気株式会社

No	氏名		会社名
17	財部 透	委員	ピー・エムコンサルティング株式会社
18	土橋 直通	委員	イクイ・リスコンサルティング株式会社
19	永江 豊	委員	株式会社日立製作所
20	長嶋 和広	委員	株式会社ワイルド・オブ・ザ・アース
21	中西 弘英	委員	みずほ証券株式会社
22	中村 全孝	委員	沖電気工業株式会社
23	藤原 史人	委員	株式会社プロテック・システムズ
24	本間 直哉	委員	株式会社ソー・システムソリューションズ
25	前田 耕一	委員	日本エヌ株式会社
26	松永 文彦	委員	大成建設株式会社
27	森原 徳一郎	委員	銀泉保険コンサルティング株式会社
28	山越 清隆	委員	ピー・エムコンサルティング株式会社
29	山下 晋也	委員	日本アイ・ビー・エム株式会社
30	山本 匡	委員	株式会社損保システム・ソリューションズ
31	吉田 博彦	委員	伊藤忠システム・ソリューションズ株式会社

6. 分科会メンバーリスト (2/2)



◆ バックアップオフィス分科会

No	氏名		会社名
1	池田 竜隆	委員	株式会社ワビ・ブ・カブズ
2	市村 健一	委員	富士通株式会社
3	井上 和仁	委員	有限会社井上企画
4	植村 明生	委員	みずほ証券株式会社
5	笠原 誠	委員	大成サービス株式会社
6	川村 丹美	委員	株式会社シーイーシー
7	佐藤 茂夫	委員	日本エスエス株式会社

No	氏名		会社名
8	関山 雄介	副座長	大成建設株式会社
9	角田 光弘	委員	株式会社日立製作所
10	羽仁 洋	委員	大和ハウス工業株式会社
11	三上 上	委員	富士ゼロックス神奈川株式会社
12	三友 和雄	委員	大成サービス株式会社
13	山浦 政弘	委員	日本アイ・ビー・エム株式会社

特定非営利活動法人 事業継続推進機構



A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

本部:

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館ビルB3階

TEL:03-5521-2235 FAX:03-5521-2236

Eメール:bc@bcao.org

ホームページ:www.bcao.org

支部:

〒553-0006

大阪府大阪市福島区吉野4丁目29番20号大阪NPOプラザ内115号

TEL:06-4804-6761 FAX:06-4804-6762